

「九州の新成長戦略に基づく事業創出推進事業」

平成23年度 第1回 ミニセミナー開催報告

財団法人九州産業技術センター

(開催目的)

九州地域における中堅・中小企業の技術開発に向けた取り組みを発掘するとともに、産学官連携による事業化成功事例等の紹介により、当ミニセミナーへ参加する中堅・中小企業の経営者へ新規事業開拓のヒントを与えることを目的としてミニセミナーを開催した。

(開催概要)

1. 日 時 平成23年7月1日(金) 13:00～16:30

2. 場 所 福岡朝日ビル 地下1F 12号室

(〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1)

3. 企業発表及び意見交換

4件の企業発表に対して、ミニセミナー参加者との意見交換を実施

(司会 財団法人九州産業技術センター 技術振興部長 二階堂 正憲)

①HIPを利用した耐摩耗性複合材料の開発

(株黒木工業所 部長 本田 嗣男 氏)

②常温セラミックス製膜技術(エアロゾルデポジション法)について

(TOTO(株) セラミックス事業部 技術部長 清原 正勝 氏)

③水中活性酸素種の生成技術と利用領域

(有)K2R 研究開発責任者 田中 健一郎 氏)

④世界の水事業と水処理技術ー水処理産業からセラミックス材料への期待ー

(協和機電工(株) 社長 坂井 秀之 氏)

(開催結果)

1. 参加人数

九州地域の研究開発型中堅・中小企業の経営者等 51名（発表者含む）

2. 開催評価

4件の企業発表に対し、研究開発を事業化に繋げるポイントなど闊達な意見交換が行われ、開催目的を十分に達成することができた。

(主な意見交換)

- ・研究開発を行おうとした動機
- ・研究開発を行う上での重要なポイント
- ・研究成果を商品化、事業化へ繋げていくための意思決定
- ・事業化を行う上でのポイント 等

3. 開催風景

ミニセミナーが競輪の補助を受けていることの表示



企業からの発表状況



意見交換の状況



企業からの発表状況

